

ネイチャー・ウォーク

令和元年 12 月号

2019. 12. 22 発行

(通巻第 312 号)

ECO  SAITAMA

公益財団法人

埼玉県生態系保護協会

部会：自然を歩く会

■ 11 月のネイチャー・ウォーク

価値ある花が大群落に～木道を渡っていざ(伊佐)沼へ～

(JR 川越駅～南古谷駅)

川越市街地、伊佐沼周辺を歩きました。
参加者総勢 23 名、昼食場所の伊佐沼で記念撮影！





今回のネイチャー・ウォークは、JR川越駅から埼玉県川越市を歩くコース。当日は直前まで雨が降っていましたが、道中はなんとか持ちこたえました。リーダーは今回が初めてのスタッフ A によるコース紹介の後、いざ出発。



道中、喜多院にてちょっと休憩。天台宗のお寺として相当格式高い場所のはずですが、そこはネイチャー・ウォーク。楽しみ方も関心を引いた場所もバラバラです。ワンちゃんかわいい。



喜多院を抜け、254 号線を横断。車の多い国道を外れ、既に冬の装いの田園地帯に入ります。このころになると、雲の間から青空も見えるようになりました。遠方にはうすぼんやりとした虹も見え、気温も上がり、ちょっと汗ばむほどに。





伊佐沼のほとりの芝生広場で昼食。
常連のHさん、今回で140回目の参加だそうです。すごい！
長年のご愛顧への感謝を込めて、Walk(多く)出現認定証をお贈りいたします。
これからもネイチャー・ウォークをよろしくお願いいたします。

午後は本日のみどころ、伊佐沼で希少種キタミソウを観察しました。花は2mmほどの大きさ。雨粒なみです、小さい！ 可愛い！
また、ご参加いただいた川越・坂戸・鶴ヶ島支部の稗島さんより、キタミソウがここで発見された意義や、今後の保全に向けた活動についてご紹介いただきました。



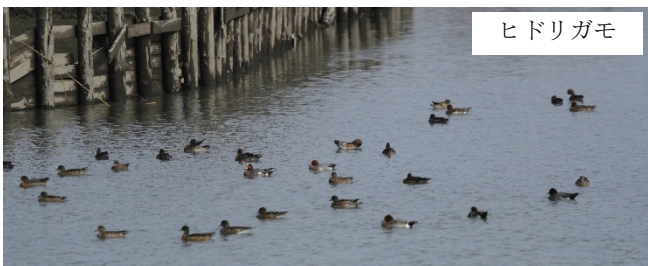
伊佐沼は埼玉の野鳥観察ポイントとしてちょっとだけ有名です。本日も双眼鏡とカメラを抱えた人が多くいました。水辺で羽を休めるカモ類、シギ・チドリ類、サギ類を観察しながら、ゴールの南古谷へ向かいました。



アオサギ



オオハシシギ



ヒドリガモ

次回もよろしくお願いいたします。